

[JPACP2023-027] 公開シンポジウム「北陸における心理学教育の現状と未来」
(12/9)

If you are unable to see this message, click the URL below.

<https://psych.or.jp/wp-content/uploads/2023/10/JPACP2023-027.pdf>

公益社団法人日本心理学会 認定心理士 各位

◆-----◆
認定心理士の会 公開シンポジウム

「北陸における心理学教育の現状と未来」

https://psych.or.jp/authorization/231209_hokuriku/
◆-----◆

認定心理士の会北陸支部会は下記のイベントを、
対面（オフライン）・オンラインの併用（ハイブリッド）で開催します。

認定心理士の会 公開シンポジウム

「北陸における心理学教育の現状と未来」

日時：2023年12月9日（土）14:00-16:00

テーマ：「北陸における心理学教育の現状と未来」

概要：ここ数年の間で、北陸地域において心理学を学べる学科の新設や組織改編などが続き、北陸地方で心理学に興味を持ち、日々活動している認定心理士の会会員や心理学を志す高校生などにとってだけでなく、心理学の専門家である北陸心理学会会員にも全体像が掴むのが困難になっているように感じる。本シンポジウムは認定心理士の会との共催として、各大学の現状と、各大学が考える今後の心理学教育について情報の共有と公開を行うことを目的に企画した。

講師：

吉村 晋平（金沢大学）

「金沢大学における公認心理師養成の現状と課題」

佐藤 徳 先生（富山大学）

「富山大学における大学院再編」

後藤 和史 先生（北陸大学）

「北陸大学における心理学教育」

大上 真礼 先生（金沢学院大学）

「金沢学院大学における心理学教育」

加藤 仁 先生（北陸学院大学）

「北陸学院大学における心理学教育の現状と課題」

森 俊之 先生（仁愛大学）

「仁愛大学における心理学教育」

<https://doi.org/10.1002/chem.201902457>